

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民 だより

vol.196
2007 12 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成19年12月15日発行

目次
CONTENTS
2面 新県庁舎
3面 県からのお知らせ
4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市壺田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>



12月7日撮影

はじめまして 新県庁舎、完成です！

新しい県庁舎は、「誰もが利用しやすく、気軽に立ち寄れる場所」となることを目指しています。十二月十五日から十八日まで一般公開され、十六日にはオープニングイベントを開催します。ぜひお越しください。

気軽に
立ち寄りください

新県庁舎は来年一月四日から正式に開庁し、施設の利用が可能となります。各課の業務開始日は、移転作業の日程によって異なりますので、次頁をご覧ください。県民の方が自由に見学できる主な場所を紹介します。

一階には「とちぎの県政」と「とちぎの魅力」の二つの展示コーナーがあります。県の仕事や計画、観光名所などを大画面やパネルなどで紹介しており、ここに来ると誰もが「とちぎ通」になること請け合いです。



県民ロビーは大谷石や日光並木杉を使用しており、とちぎの顔としてふさわしい趣となっています

二階には県民プラザがあります。ここでは、一般の行政相談をはじめ交通事故、医療、情報公開などに関する相談ができるほか、行政統計資料の閲覧や、イベントのパンフレットなどが入手できます。



展望ロビーから見た風景。晴れた冬には富士山を見ることがも

十五階には展望ロビーがあり、日光連山や宇都宮のまち並みを一望することができます。また、地元産の食材を使ったレストランや伝統工芸品の展示、キッズコーナーなどがあり、子ども連れの方もちよっと休憩に立ち寄ることができるスペースとなっています。



とちぎの特色や魅力を歴史文化、自然などのジャンル別に紹介

また、屋上のヘリポートからは、災害に対応する職員が空路で現地へ急行することもできます。



危機管理センター

本館の八階には、危機管理センターがあります（運用開始は二月から）。ここでは、災害から県民の生命・財産を守るための防災活動の拠点で、防災情報収集伝達システムが備えられています。さまざまな情報を大画面で確認するとともに、市や町、防災関係機関に配信し、災害対策や復旧支援に役立つほか、現地对策本部とテレビ会議を開催することもできます。

防災の拠点

県庁舎前のスペースは、緑豊かな県民広場として現在整備されています。また、県庁の西側に植えられていたしだれ桜の並木は、来年移植されよみがえります。

一コマ

団体での見学申し込みを受け付けています（概ね十名以上・平日のみ）。申し込みは県広報課県民プラザ室（028・623・3757）までどうぞ

県庁舎の特徴

建物には耐久性に優れた材料を用い、設備には更新が容易にできる機器やシステムを採用するなど、建物を長期間使用できる工夫をしています。

さらに、屋上にはソーラー発電パネルを設置。窓は気温にあわせて外気を自動で取り入れることができるなど、自然エネルギーを有効に活用しています。また、雨水の利用や屋上の緑化など、



3階の天井に描かれたフレスコ画は佐野市葛生の石灰を使用

環境に優しいつくりになっています。このほか、益子焼きや天明銅物などの伝統工芸品や特産品を随所に使用しており、「とちぎらしい建物」となっています。お越しの際には、探してみてもおもしろいかもれませんね。

12/15(土)～18(火) 午前10時～午後4時

●公開場所 本館(1階県民ロビー、8階危機管理センター・執務室、9階知事室、15階展望ロビー) 議会議事堂(1階エントランスホール、4階委員会室、6階傍聴席) ※4階委員会室は15・16日のみ公開 昭和館 ●見学は自由ですので、お気軽にご来場ください ■県庁舎整備室 ☎028-623-2083

オープニングイベントのご案内(12/16(日)開催)

●タイムスケジュール

9:30～10:00	本館前など	塙田睦会御神輿披露
10:00～10:40	本館	オープニングセレモニー(栃木県警察音楽隊演奏、百年後のとちぎ表彰、とちの実贈呈式など)
11:00～11:30	議会議事堂	白鷗大学ハンドベル部演奏
11:40～12:10	本館	栃木県交響楽団・合唱団「きぶな」コンサート
12:30～13:10	本館	トークショー～知事と語る～
13:20～13:40	議会議事堂	宇都宮市消防音楽隊演奏
14:00～14:50	本館	ダ・カーポショー
15:00～15:20	議会議事堂	黒磯巻狩太鼓演奏
15:30～16:00	本館	宇都宮市立星が丘中学校吹奏楽部演奏

◎がんばれ!とちぎのプロスポーツ
●パネル展、グッズの販売など ●会場 昭和館4階 ●開催時間 午前10時～午後4時 ●参加団体 栃木SC(サッカー)、HC日光アイスバックス(アイスホッケー)、栃木ブレックス(バスケットボール)

◎ルリちゃんを探せ!
私を見つけてスタンプを集めると賞品がもらえるよ!
(先着3,000名)

ダ・カーポショーは娘の麻理子さん(フルート奏者)も共演

■県民文化課 ☎028-623-2153

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

【問合せ】県庁舎整備室 ☎028・623・2083

県庁舎の変遷を たどってみよう



4代目県庁舎を移築・改修した「昭和館」。正庁や貴賓室、展示室などのほか、障害のある方が運営する「ふくしレストラン」があります

「とちぎ」の 発展とともに

新しい県庁舎は、明治六年に現在の栃木県が誕生してから五代目となります。歴代の県庁舎は、どのようなものだったのでしょうか。

初代県庁舎

県庁舎は現在の栃木市に置かれました。当時、この地域は、巴波川を利用した舟運による物資の集散地として、北関東屈指のにぎわいをみせていました。



初代県庁舎・明治6年～明治17年(栃木市片岡写真館提供)

二代目県庁舎

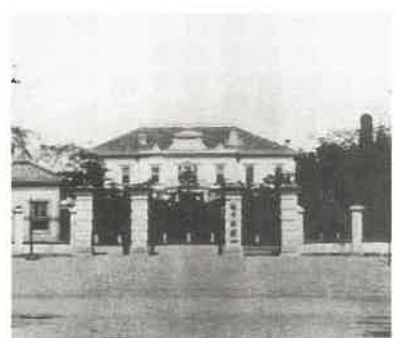
明治十七年に県庁舎が現在の場所に移されました。建物中央に大時計台がそびえる和洋折衷のデザインで、当時、非常に評判になりました。明治二十一年に焼失。



二代目県庁舎・明治17年～明治21年

三代目県庁舎

明治二十三年に完成。赤坂離宮(現在の迎賓館)や帝国京都博物館(現在の国立京都博物館本館)などを設計した建築家、片山東熊の設計です。昭和十一年に焼失。



三代目県庁舎・明治23年～昭和11年

四代目県庁舎

昭和十三年に完成。早稲田大学大隈記念講堂をはじめ、日比谷公会堂や滋賀県庁舎などを設計した栃木県出身の建築家、佐藤功一の設計です。彼は、当時の日本を代表する建築家として、近代建築史にその名をとどめています。

戦時中には、空襲に備えて外壁の一部を黒く塗って目立たなくしました。これが功を奏したかどうかは分かりませんが、昭和二十年七月の宇都宮空襲でも焼失を免れています。



四代目県庁舎・昭和13年～平成15年

旧本館は「昭和館」として 生まれ変わりました

栃木県行政のシンボルとして、長年県民に親しまれてきた四代目県庁舎の正面部分は移築・改修され、昭和館として活用されます。館内では四代目県庁舎とその設計者である佐藤功一の業績を紹介するほか、栃木県の成り立ちや近代産業の歴史、市や町の情報も展示しています。

昭和館の見どころを、栃木県建築士会会長の岡田義治さんに伺いました

昭和館として保存された旧県庁舎は、建築家佐藤功一の数多い作品の中でも晩年の傑作で、わが国の近代建築史上、非常に重要な建築物です。ヨーロッパ建築の古典様式を基礎としながらも新しい建築様式を取り入れており、当時の都道府県庁舎の中では斬新な建築様式となっています。

建物の正面を見ると、2階から4階まで付け柱が狭い間隔で配置されており、威厳のある外観になっています。柱には、フルーティングと呼ばれる縦の溝が彫られ、先端にはオリジナルデザインの飾りがあります。また、付け柱を含めた人造石と、壁に張られたタイルの2色でまとめていることで、建物全体から、落ち着いた品格のある印象を受けます。



付け柱の上部の飾り

内装はパルメット文様で統一されており、美しいデザインのレリーフが随所に見られます。



4階正庁

正庁や貴賓室は、非常に華やかで歴史を感じさせる雰囲気になっています。ぜひご覧になっていただきたいですね。



新庁舎案内図

●本館	●東館	●昭和館
15F 展望ロビー 展望レストラン (1/7~)	講堂	正庁
14F 都市計画課 交通政策課	生協(売店・食堂・喫茶室)	貴賓室 展示コーナー
13F 技術管理課 道路保全課	金融機関・郵便局	ふくしレストラン(1/8~)
12F 農政課 自然環境課 馬頭処分場整備室		展示コーナー
11F 環境森林政策課 廃棄物対策課 環境保全課 林業振興課		
10F 森林整備課		
9F		
8F 地域振興課 消防防災課		
7F 県民文化課 暮らし安全安心課 青少年男女共同参画課 国際課 人権施策推進課 統計課		
6F 産業政策課 経営支援課 観光交流課 工業振興課 労働政策課		
5F 健康増進課 こども政策課 業務課 生活衛生課 国保医療課 情報システム課		
4F 保健福祉課 医事厚生課 障害福祉課 高齢対策課		
3F 広報課 管財課 職員厚生課		
2F 県民プラザ		
1F 県民ロビー 県政展示コーナー		
B1F		



開館時間

本館1階・15階	午前8時30分～午後9時(平日)
本館2階県民プラザ	午前10時～午後9時(土日・祝)
昭和館	午前8時30分～午後7時(平日)
	午前10時～午後7時(土日・祝)

※年末年始(12/29～1/3)は全館閉館

次の施設は移転作業のため利用できない期間がありますので、ご注意ください

施設名	利用休止期間
県民プラザ	12/20(木)・21(金) ※相談業務は通常どおり
情報公開相談室	12/20(木)・21(金) ※12/25(火)から県民プラザに移転
統計資料室	12/17(月)～28(金) ※1/4(金)から県民プラザに移転
ジョブカフェとちぎ	12/22(土)・1/5(土) ※移転なし

新庁舎へ移転しない課室局は次のとおりです

課室局名	庁舎
県庁舎整備室	南庁舎3号館
教育委員会事務局	南庁舎2号館 (2月・3月にフロア移転)
人事委員会事務局 監査委員事務局 労働委員会事務局	南庁舎4号館 (H21年3月頃南館へ移転)
企業局	栃木会館
文書館	南館

郵便のあて先、電話番号は従来通りです
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
☎028-623-2323(本館受付)

募集

消費生活安定対策審議会の委員を募集しています

●消費生活の安定や向上についての施策や消費者問題について話し合う審議会の委員を募集します ●応募資格 県内在住で満20歳以上70歳未満の方 ●募集人数 2名以内 ●応募方法 応募用紙及びレポート「最近の消費者問題について考えること」(800字程度)を郵送などで ●申込締切 1/7(月)

◎あて先・問合せ

〒320-8501 県くらし安全安心課
☎028-623-2135

マロニエメイツ募集中!

●みどりづくりや環境緑化、県のイメージアップ活動などに参加いただく明るくフレッシュな方を募集します ●応募資格 県内在住で満18歳以上の方(高校生は除く) ●募集人数 3名 ●応募方法 履歴書および正面全身写真(本人のみ、サービス版)を郵送で ●面接審査 3/1(土) ●申込締切 1/31(木)



◎あて先・問合せ 栃木県緑化推進委員会(宇都宮市栄町5-7) ☎028-643-6801

省エネコンテストに応募してみませんか

●経済産業省では、地球温暖化対策の一環として、日常生活でのちょっとした工夫による省エネのアイデアとその成果のコンテスト参加者を募集しています。ご家族で参加してみませんか ●募集締切 2/29(金) ●省エネルギーセンタースマートライフ推進本部(東京都) ☎03-5543-3013

試験

クリーニング師試験

●試験日 2/6(水) ●会場 栃木県獣医師会館(宇都宮市) ●受験資格 中学校卒業または同等以上の学力があると認められる方 ●受験料 7,000円 ●願書受付 1/7(月)~1/9(水) ●県生活衛生課 ☎028-623-3110

催し

子どもの本のつどい

●12/22(土)・1/12(土)午後2時30分~3時 ●絵本の読み聞かせ ●県立図書館 ☎028-622-5112

南那須少年自然の家催し

◎正月飾りをつくらう ●12/22(土)午前9時~11時30分 ●しめ飾りをつくり日本の伝統文化に親しもう ●対象 子どもとその保護者、一般 ●定員 20組 ●参加費 ひとり100円+1組1,000円(材料費) ●申込締切 12/16(日) ●同自然の家(那須烏山市) ☎0287-88-9341

芳賀青年の家の催し

◎初心者のための陶芸講座(全3回) ●1/19(土)~20(日)1泊2日、1/26(土)、2/9(土) ●粘土ねりからろくろ成形、絵付けまでを学ぼう ●対象 成人の方 ●定員 30名 ●参加費 8,000円 ●申込締切 1/9(水) ●同青年の家(益子町) ☎0285-72-2273



マロニエ昆虫館の企画展

~バルナシウスは天に舞う~ ●1/5(土)~3/28(金) ●県民の森地内(矢板市) ●世界中のウスバシロチョウ属の標本の展示。ヒマラヤ高山の豊富な生態写真も ●県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

講座

栃木県天然ガス自動車普及セミナー

●1/29(火)午後1時30分~3時50分 ●佐野市文化会館 ●天然ガス自動車の普及状況や導入事例などを紹介するセミナー、天然ガス自動車の展示・試乗会 ●定員 80名 ●参加無料 ●申込締切 1/25(金) ●県環境森林政策課 ☎028-623-3187

ステージマネージメントプログラム2007

●2/1(金)午後6時30分~8時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●文化祭や学園祭など文化芸術活動に携わる方を対象にステージ運営の基礎を学びます ●講演会「発表会はこのように創られる~表方の仕事・裏方の仕事~」、バックステージツアーinメインホール、ステージパフォーマンスなど ●定員 先着100名 ●参加無料 ●申込締切 1/18(金) ●とちぎ生涯学習文化財団 ☎028-643-1006

臓器移植に関する講演会・弦楽アンサンブルコンサート~いのちの贈りもの~

●12/23(日)午後1時30分~4時 ●真岡市民会館 ●臓器移植を経験された方のお話や移植専門医による講演、弦楽アンサンブルコンサート ●定員 先着300名 ●参加無料 ●事前に申し込みを ●栃木県臓器移植推進協会(県健康増進課内) ☎028-623-3086

認知症への正しい理解 ~予防、早期発見、治療~

●1/26(土)午後2時~3時40分 ●宇都宮市東コミュニティセンター ●小阪憲司さん(神奈川県・ほうゆう病院院長)による講演 ●定員 先着300名 ●参加無料 ●事前に申し込みを ●NHK宇都宮放送局 ☎028-634-9166

新春経済講演会

●1/16(水)午後1時30分~3時15分 ●ホテル東日本宇都宮 ●経済評論家である内橋克人さんの講演「2008年日本経済の展望「共生経済の時代~競争原理を超えて~」」 ●定員 先着600名 ●参加無料 ●申込締切 12/20(木) ●栃木県産業振興センター ☎028-670-2606

とちぎ健康づくりセンターの講座

◎脳卒中・心臓病予防講座(全2回) ~血管を長持ちさせる秘訣教えます~ ●1/9(水)・16(水)午前10時30分~正午 ●医師による脳卒中・心臓病予防についての講話のほか、血管をイキキさせる生活の工夫について学びます ●定員 先着20名 ●受講料 2,000円(施設利用カード保持者1,000円) ●同センター(宇都宮市) ☎028-623-5566

女性のための仕事と子育て応援講演会

●1/19(土)午後1時~4時 ●バルティとちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) ●講演「応援します!仕事と子育てのハッピーバランス」 「わがママに生きる ワークライフバランス」 ●講師と参加者によるトーク ●対象 どなたでも ●定員 先着100名 ●受講無料 ●託児・読みがたりあり(1/8までに要予約) ●申込締切 1/18(金) ●県青少年男女共同参画課 ☎028-623-3074

高齢者の就業のための講習会

●対象 60歳代の求職者 ●受講無料 ●定員 各コース20名(申し込み多数の場合は抽選) ●警備アシスタント技能講習(8日間) ●1/15(火)~24(木)・上三川町 ●ホテルサービススタッフ講習(8日間) ●1/15(火)~24(木)・宇都宮市 ●子育て支援講習(5日間) ●1/17(木)~23(水)・小山市 ●造園アシスタント講習(5日間) ●1/21(月)~25(金)・佐野市 ●建物内装講習(5日間) ●1/28(月)~2/1(金)・岩舟町 ●栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

案内

第6回とちぎ自治基本条例(仮称)検討懇談会を開催します

●12/18(火)午後1時30分~(受付時間は午後1時~1時20分) ●県公館(宇都宮市) ●定員 先着20名 ●当日直接会場 ●県総合政策課 ☎028-623-2209

工業統計調査にご協力を

●調査対象 12月31日現在で製造業を営む事業所 ●12月中旬から調査員が事業所へうかがい調査票の記入をお願いします ●調査結果は行政の重要な基礎資料として、また企業等での研究資料や学校の教材などに活用されています。調査内容を他に漏らすことは決してありませんので、ぜひご協力ください ●県統計課 ☎028-623-2250

水質事故の防止にご協力を

●油や薬品などが河川に流出する水質事故が増えています。ご家庭や事業場で、油などの取り扱いが適切かどうかもう一度確認してみましょう ●川に油が浮いている、魚が死んでいるなどの異常を発見した場合は、お住まいの市や町までお知らせください ●県環境保全課 ☎028-623-3191

羽田ミヤコタナゴ生息地保護区では水鳥に餌を与えないでください

●大田原市羽田沼周辺は、羽田ミヤコタナゴ生息地保護区に指定されていますが、水質悪化等の原因により6年間生息が確認されていません ●羽田沼はハクチョウの飛来地で以前から給餌が行われていますが、餌の食べ残しなどにより水質が悪化しています ●このため餌は「羽田沼白鳥を守る会」が必要な分に限り与えることとしていますので、一般の方は自粛くださいますよう、ご協力をお願いします ●県自然環境課 ☎028-623-3261



レジオネラ症を防止しましょう

●レジオネラ症は、肺炎などの症状のほか、最悪の場合は死亡することもあります ●循環式浴槽や中央式給湯設備などはレジオネラ菌が繁殖しやすいので、特に衛生管理が大切です。浴槽・配管の洗浄・消毒を行うとともに、必要に応じ水質検査を受けましょう ●県健康福祉センター、宇都宮市保健所または県生活衛生課(☎028-623-3110)

ノロウイルスによる食中毒を防止しましょう

●11月~3月が感染が多い時期です ●症状 通常食べてから1~2日後に吐き気・おう吐・腹痛・下痢などの症状を起こします。また、発熱や頭痛を伴い風邪に似た症状になることもあります ●注意点 10~100個という少ない数で感染し、主に食品を通じて感染しますが、人から人へも感染します。感染した人は症状が治まった後も2週間ほどウイルスを排出すると言われています ●予防法 ①食べ物に触る前には必ず石けんなどでよく手を洗う ②熱に弱いので食べ物の中までよく火を通す ③吐いたものや便で汚染されたものは適切に処理する(次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が効果的) ●県健康福祉センター、宇都宮市保健所または県生活衛生課(☎028-623-3109)



点字・声の広報を発行しています

●視覚に障害のある方のために、点字と音声(カセットテープ)による広報を毎月1回発行しています ●ご希望の方は県広報課(☎028-623-2192)まで

冬期通行止めのお知らせ

●国道120号(日光市湯元~群馬県境) 12/25~H20/4/25 ●県道中宮洞定尾線(日光市立木観音駐車場~日光市足尾町半月山駐車場) H20/4/11まで ●県道下塩原矢板線(那須塩原市塩の湯~那須塩原市林道下塩原新湯線) H20/3/31まで ●県道黒部西川線(日光市土呂部木戸沢橋~日光市湯西川三河沢橋) H20/4/18まで ●那須高原有料道路(那須町大丸温泉~那須岳登山口) H20/4/1まで ●解除日は予定です ●県道路保全課 ☎028-623-2429

インフルエンザは予防が大切です

●インフルエンザの予防は手洗い、うがいの基本です ●流行期にはマスク着用や人混みを避けるなどの対策が重要です ●インフルエンザにかかってしまったときは、早期治療と十分な休養を ●県健康増進課 ☎028-623-3086

医療安全相談センターのご案内

●同センターでは、医療に関する相談や健康相談をお受けします ●医療弁護士相談も実施しています(毎月第3火曜日・要予約) ●県域医療安全相談センター(県民プラザ内) ☎028-623-3900 ●1月からは新県庁舎で相談を行います ●県西医療安全相談センター(県西健康福祉センター内) ☎0289-64-3125 ●県東医療安全相談センター(県東健康福祉センター内) ☎0285-82-3321 ●県南医療安全相談センター(県南健康福祉センター内) ☎0285-22-0302 ●県北医療安全相談センター(県北健康福祉センター内) ☎0287-22-2257 ●安足医療安全相談センター(安足健康福祉センター内) ☎0284-43-2267

医学生を対象とした修学資金貸与制度をご活用ください

●県では、産科医または小児科医を目指す医学生、医大合格者へ修学資金を貸与する制度を平成20年4月から開始します ●貸与金額 入学金100万円以内、授業料等月額25万円 ●返還免除条件 初期臨床研修を栃木県内で実施し、産科医または小児科医として県の指定する公的病院等に修学資金貸与年数の1.5倍の期間勤務すること ●栃木県医師確保センター ☎028-623-3145

年末の交通安全県民総ぐるみ運動

●年末は道路の混雑などにより、交通事故の多発が懸念されます ●県民の皆さん一人ひとりが交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することで、交通事故を防止しましょう ●県くらし安全安心課 ☎028-623-2185

出張「子犬とのふれあい教室」

●生命の尊さを学び、動物への優しい気持ちや思いやりの心を育てていただくため、幼稚園や保育園などへ出張して「子犬とのふれあい」(50分程度)を行います ●県動物愛護指導センター ☎028-684-5458



第4回
自慢
栃木県は平成11年以來ず〜っと全国2位の生乳生産量を誇っています!

しかし、牛乳の1世帯あたりの年間消費量は全国35位...。牛乳にはカルシウムだけでなくタンパク質・炭水化物・脂質がバランス良く含まれています。もっとたくさん牛乳を飲みましょう!



吹き竹



ハンセン病療養所・多磨全生園(東京都東村山市)を訪問した。「誰が悪いというのではなく、今となっては時間が解決するしかない」。12名の本県出身者が生活されている当園の県人会長の言葉である。他に17名の本県出身者が全国のハンセン病療養所にいらっしゃるが、その平均年齢は78歳と高齢化している。

昭和10年に患者自身の手で建造された納骨堂の正面には「俱会一処(くえいっしょ)」の四文字が刻まれていた。「浄土でともに会う」という仏教経典での意味の他、「このらい園に吹き寄せられてきて同じ運命をともに生きる人間集団を象徴する語」として選ばれた(俱会一処=多磨全生園70年史の前書きより)。

厳しい偏見や差別、若くして入所を余儀なくされ、長きにわたり不自由な療養生活。私達は、ハンセン病に関する間違った認識、患者に対する不当な扱いなどの事実を風化させてはならない。

県人会の皆さんとともに、カラオケを楽しみ、県民の歌を合唱し、桜の季節に再会を誓ってきた。

栃木県知事 福田 富一



各大学の学生と意見交換する福田知事

十一月十七日、県民の皆さんと知事が県政の課題等について話し合う「とちぎ元気フォーラム」を、足利短期大学で開催しました。今回は、同大学と足利工業大学及び佐野短期大学の共同での実施となりました。



産業団地開発予定地で企業局の担当者の説明を聞く参加者の皆さん

十一月二十六日、「とちぎ産業インフラツアー」を実施しました。これは、企業の担当者にとちぎの優れた立地環境を知ってもらうためのものです。

とちぎ元気フォーラム

とちぎの可能性を企業にPR

県政トピックス

Hot City
OHTAWARA
「とうがらしの郷大田原」キャラクター

大田原市
面積 354.12km²
人口 78,669人
(11月1日現在)

日本で唐辛子が盛んに栽培されていた昭和30年代後半、大田原市は全国でも有数の産地でした。市では、この唐辛子を活用した町おこしを行っており、9月にはとうがらしフォーラムを開催しました。また、とうがらしラーメンやせんべいのほか、羊かん、ゼラート等のあまくてから〜い商品も販売。ぜひお試しください。

今後は、唐辛子畑を訪れるバスツアーなども計画し、「とうがらしの郷大田原」をさらにPRしていきます。

自然とふれあう

とちぎ海浜自然の家

◎海浜の匂・あんこう
●2/9(土)~10(日)1泊2日 ●あんこうのつるし切り実演や海浜あんこうウルトラクイズなど ●対象 栃木県在住の方 ●参加費 大人5,410円、高校生4,020円、中学生3,280円ほか ●定員 約250名 ●申込締切 1/9(水) ●同自然の家(茨城県鉾田市) ☎0291-37-4004

なす高原自然の家

◎ウィンディなす体験教室
雪遊びザンマイ! 2008冬
●1/26(土)~27(日)1泊2日 ●雪灯籠作り、クラフト体験、雪上オリピックなど ●参加費 [県内在住] 大人4,900円、中学生2,770円、小学生2,570円ほか(県外の方は問い合わせを) ●定員 先着15家族(60名程度) ●同自然の家(那須町) ☎0287-76-6240

◎雪の森を歩こう~足あとをたどって ●1/19(土) 午前9時30分~正午 ●冬の高原山に生息する野生動物やその足あとなどを観察しよう ●参加無料 ●定員 先着30名 ●同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

日光自然博物館

◎オオワシ・オジロワシを探そう
●1/13(日)午前9時~11時 ●羽を広げると2メートル以上! バードウォッチング初心者も大歓迎 ●参加費 大人1,000円、中学生以下500円 ●定員 先着15名 ●前日までに電話で申し込みを

◎スノーシューで雪の森へ
●1/19(土)②1/26(土)午前10時~午後3時 ●スノーシューをはいて雪の森へ出かけよう ●参加費 大人1,000円、子ども500円(レンタル代別途) ●定員 各回40名 ●申込締切 ①1/5(土)②1/12(土)

◎親子で雪の運動会
●1/27(日)午前10時30分~午後2時 ●雪遊びしたい親子大集合! 奥日光のふかふかのパウダースノーを楽しもう ●対象 子ども(4歳以上)とその保護者 ●参加費 大人1,000円、子ども500円 ●定員 40名 ●申込締切 1/13(日) ●同館(日光市) ☎0288-55-0880

文化情報

子ども総合科学館
宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555
●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12/27~1/4

●家族みんなで科学館~お正月をあそぼう~ ●1/5(土)・6(日) 午前10時~正午、午後1時~4時 ●お正月にちなんだ工作やおそびを楽しもう! 「おしごとラボ」もお正月バージョンで出店します。家族みんなで楽しんでください ●展示場観覧料が必要

●プラネタリウム特別番組「星と音楽のひととき「聖夜のしらべ」」(天文スタッフによるライブ解説です) ●12/23(日)・24(月) 午後3時~4時 ●美しい歌声やパイプオルガンによる賛美歌やキャロルなどを、冬の星空とともに楽しみください(CDによる演奏です) ●当日、第4回プラネタリウム観覧券をお求めください
※年末年始休館日12/27(木)~1/4(金)

文化情報

県立美術館
宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566

◎今月のアートリンクとちぎ2007 那須野が原博物館、那珂川町馬頭広重美術館、益子陶芸美術館、佐野市立吉澤記念美術館で当館の名品をご覧になれます ◎今月のアートラウンジ[桜分館] ●12/22(土)【現代美術講座】「田中一村~生誕100年を前に」 ●1/12(土)【展示会攻略ガイド】「学芸員と語る②」 ●1/26(土)【上映会】「海外アーティスト・ドキュメンタリー」 ◎県立美術館からのお知らせ 美術館では2008年のリニューアルオープンを記念して子ども用ホームページや観覧ガイド等を使用するイメージキャラクターを募集中です ●応募締切12/28(金) ●詳しくはホームページ(http://www.art.pref.tochigi.jp/)をご覧ください

文化情報

県立博物館
宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1311
●月曜日(祝日の場合は翌日) 12/3~1/3

テーマ展◎「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」1/4(金)~3/30(日) ◎「郷土史家大愚狂人の軌跡」1/12(土)~3/30(日) ◎「江戸文人画の彩り-文晁・斐・露厓-」1/12(土)~2/24(日) ◎「集まれ! ホネの動物たち」1/4(金)~3/30(日) ◎講座「石器を作ろう」 ●1/26(土) 午後1時30分~ ●定員40名 ●申し込みは電話で ◎映画会 アニメ「ハチ公物語」ほか ●1/6(日) 午後2時~ ●入場無料 ●当日直接会場へ ◎博物館ボランティア募集(普及部門・自然部門・人文部門) ●各10名程度 ●活動期間H20/4月~H21/3月 ●普及資料課(☎028-634-1312)へ問合せを ※館内メンテナンスのため休館12/3(月)~1/3(木)

文化情報

県総合文化センター
宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013
●12/29~1/1

●レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」 ●1/19(土) 午後5時開演 S席12,000円~C席6,000円 ●チャイコフスキー国際コンクール入賞者ガラ・コンサートジャパントアール ●1/23(水) 午後6時30分開演 ●出演: 神尾真由子(ヴァイオリン部門第1位)他 ●S席8,000円~C席5,000円(学生3,000円) ●子どものためのピアノコンサート 宮谷理香のピアノとお話 ●2/11(月・祝) 午後2時開演 ●自由席: 一般2,000円、中学生以下1,000円(2才以下入場不可、託児あり要予約) ※年末年始の休館日12/29(土)~1/1(火)

ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に新県庁舎落成記念タオルを差し上げます。はがきに、住所氏名年齢ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、今月号は12/28(金)締切(必着)とさせていただきます。

〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係

information とちぎテレビ

県の広報番組

こちら とちぎ調査隊! ●毎週土曜日 9:00~9:30 ●(再)日曜日 20:00~20:30

12月15日 楽しく熱い、科学する心 ~栃木県子ども総合科学館~
22日 忘年会でも忘れない!心のプレーキ ~飲酒運転の根絶~
1月5日 新たな伝統を作る~とちぎの伝統工芸品の挑戦~
12日 心と命のボランティア~献血の大切さ~

クローズアップとちぎ ●毎週日曜日 9:00~9:30 ●(再)月曜日 22:00~22:30

12月16日 新品種・新技術の普及 ~普及指導員が支える生産者の新しい取組み~
23日 すべて見せます 新栃木県庁舎
1月6日 「家庭の日」には家族のふれあいを ~とちぎ心のルネサンス運動~
13日 子どもを見守る地域環境づくり~放課後子ども教室~

県政ひとくちメモ ●毎週木曜日 18:20頃

12月20日 年末の交通安全県民総ぐるみ運動
27日 脳卒中予防
1月10日 新庁舎の紹介

わがまち「とちぎ」 ●毎月最終土曜日 20:30~20:45 ●(再)翌日曜日 18:15~18:30

12月29日 全国に響け!「そばの郷」 ~日光市のわがまち自慢~

とちぎ教育新事情 ●毎週日曜日 10:10~10:30 ●(再)月曜日 12:05~12:25

12月16日 みんなで育てよう!ルールやマナーを守ろうとする意識(地域社会編)

特別番組「新春知事対談」 ●1月1日(火) 12:00~12:30 ●(再)1月5日(土) 12:00~12:30

「とちぎに暮らす とちぎを楽しむ」
フルート奏者の山形由美さんと方言作家の嶋均三さん、知事が「とちぎ暮らし」について語り合います